

令和元年度の収支・利用状況一覧表

<都市公園施設>

施設名 [設置場所]		設置目的	施設概要	所管課	令和元年度の収支の状況 (単位:千円(税抜))		各施設における利用状況を把握するための指標		
1	養老公園 [養老町]	豊かな自然や歴史とふれあうことのできる名瀑「養老の滝」を中心とした養老山麓の自然と歴史、芸術を体感できる養老天命反転地、またパークゴルフ場、パターゴルフ場などのスポーツ施設及び児童を対象に自然の中でのびのび遊ぶことのできる岐阜県こどもの国などを備えた都市公園であり、県民の多様なニーズに対応できる多彩な施設を備えた公園	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約78.5ha 供用開始 明治13年 指定管理者制度導入 平成17年9月 	都市建設部 都市公園課	【収入】①	209,421	指標名: 利用者数 単 位: 人		
					利用料金	61,094			
					指定管理料	142,983			
					その他	5,344			
					【支出】②	203,008	過去3か年度の推移		
					人件費	58,865	H29		1,204,237人
					施設管理費	128,540	H30		1,246,495人
					その他	15,603	R1		1,366,525人
					収支差引①-②	6,413	平均		1,272,419人
					2	岐阜県百年公園 [関市]	明治4年の廃藩置県と太政官布告によって美濃諸県が統一され、岐阜県が設置されてから、昭和46年11月で百年を迎えるにあたり、長く後世に残る記念事業として設置した広域公園		<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約100ha 供用開始 昭和50年 指定管理者制度導入 平成17年9月
利用料金	7,580								
指定管理料	39,352								
その他	2,389								
【支出】②	57,235	過去3か年度の推移							
人件費	33,894	H29	430,543人						
施設管理費	17,458	H30	480,352人						
その他	5,883	R1	558,114人						
収支差引①-②	▲ 7,914	平均	489,670人						
3	各務原公園 [各務原市]	豊かな自然環境の中で、子どもたちがのびのびと自由に遊びながら交通に関する知識や正しい交通ルール及び交通安全技能を身につけることのできる“交通教室、交通広場”の設置を特色とする公園であり、児童の交通教育の一環となるとともに、各務原市北側丘陵部におけるレクリエーション施設の拠点となることを目的として設置	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約10.2ha 供用開始 昭和57年 指定管理者制度導入 平成17年9月 	都市建設部 都市公園課				【収入】①	
					利用料金(利用料金なしの施設)	0			
					指定管理料	16,793			
					その他	1,139			
					【支出】②	18,309	過去3か年度の推移		
					人件費	12,960	H29	102,339人	
					施設管理費	4,706	H30	104,810人	
					その他	643	R1	110,965人	
					収支差引①-②	▲ 377	平均	106,038人	
					4	花フェスタ記念公園 [可児市]	自由時間の増大やレクリエーション需要の多様化に対処し、心の豊かさや生活の潤いを求める声に応えることを目指して整備	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約80.7ha 供用開始 平成元年 指定管理者制度導入 平成18年4月 	都市建設部 都市公園課
利用料金	150,233								
指定管理料	177,000								
その他	62,731								
【支出】②	392,435	過去3か年度の推移							
人件費	139,830	H29	378,466人						
施設管理費	160,439	H30	382,712人						
その他	92,166	R1	434,957人						
収支差引①-②	▲ 2,471	平均	398,712人						
5	世界淡水魚園(水族館の区域を除く。) [各務原市]	「人類永遠の伴侶、淡水生物の世界」をテーマに川や湖沼に棲息する生物と人間との様々な関わりを紹介する淡水水族園として整備。水路を中心に、水族館、商業施設等の建築物を配した米国テキサス州「サンアントニオ」の水際景観をモチーフに景観創出を図り、当該区域全体を、「集客性が高く、教育的効果の高い施設」を基調とする。併設の国営公園、ハイウェイオアシス、川島パーキングエリア及び自然共生研究センター等との整合性に留意し、一帯が「河川環境楽園」として有機的に機能するよう整備。	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約3.4ha 供用開始 平成11年 指定管理者制度導入 平成17年8月 	都市建設部 都市公園課					
					利用料金(利用料金なしの施設)	0			
					指定管理料	71,221			
					その他	309,549			
					【支出】②	356,312	過去3か年度の推移		
					人件費	144,120	H29	4,529,272人	
					施設管理費	80,030	H30	4,627,134人	
					その他	132,162	R1	4,631,432人	
					収支差引①-②	24,458	平均	4,595,946人	

施設名 [設置場所]		設置目的	施設概要	所管課	令和元年度の収支の状況 (単位:千円(税抜))		各施設における利用状況を把握するための指標									
6	ぎふ清流里山公園 (前平成記念公園) [美濃加茂市]	「人と自然が共生する里山の暮らしと文化に親しむ」を基本コンセプトとし、里山の景観とともに、里山の暮らしと文化が体感できる施設。	<ul style="list-style-type: none"> ■敷地面積 約107.1ha ■供用開始 平成15年 ■指定管理者制度導入 平成17年8月 ※平成29年12月から平成30年3月まで閉園 	都市建設部 都市公園課	【収入】①	492,387	指標名：利用者数 単 位：人	<table border="1"> <caption>過去3か年度の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>187,050人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>703,808人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>637,764人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	利用者数	H29	187,050人	H30	703,808人	R1	637,764人
					年度	利用者数										
					H29	187,050人										
					H30	703,808人										
					R1	637,764人										
					利用料金	39,179										
					指定管理料	79,427										
					その他	373,781										
					【支出】②	542,877	過去3か年度の推移									
					人件費	176,878	H29		187,050人							
施設管理費	122,922	H30	703,808人													
その他	243,077	R1	637,764人													
収支差引①-②	▲ 50,490	平均	509,541人													